

令和6年度 東海北陸ブロック保健師等研修会 プログラム

日 時 令和6年8月23日(金) 午前9時40分から午後4時35分
 場 所 愛知学院大学名城公園キャンパス (AGALS タワー10階 AGALS ホール)
 テーマ 「組織横断的な保健活動を推進する力」を伸ばすために
 ～災害対策を通して組織横断的な活動展開や人材育成を考える～
 ねらい (1) 災害時の保健活動について、統括保健師をはじめとする保健師が、平時からの保健活動における備えや体制整備について理解し、「自所属において、今、何ができるか」を考え実践できる。
 (2) 災害に備えた保健活動の学びを通して、組織横断的な保健活動を推進するために必要な能力について理解し、自らの活動や自所属における人材育成に役立てることができる。

(講演及び活動報告については、後日、動画配信予定)

時間		内 容	ねらい
始	至		
9:10	9:40	受付	
9:40	9:50	オリエンテーション・開会あいさつ	
9:50	10:40	講演1 「地域における保健活動の推進に向けて」 講師：厚生労働省健康・生活衛生局 健康課保健指導室 室長 後藤 友美 氏	地域保健の動向や最新の情報について理解し、保健師に期待される役割について説明できる。
10:40	10:55	休 憩	
10:55	12:25	講演2 「健康危機管理の推進に向けた取組」 ～組織横断的な保健活動を推進する力を伸ばすために～ 講師：自治医科大学看護学部 教授 春山 早苗 氏	健康危機事案の発生時に県本庁、県保健所、市町村が連携して迅速に対応するために、平時から必要な準備について理解し説明できる。 組織横断的な取組を推進するために必要な能力や能力獲得に必要な事柄について理解し説明できる。
12:25	13:25	昼休憩	
13:25	14:35	活動報告 「組織横断的な保健活動の推進に向けて」 コーディネーター： 愛知県立大学看護学部 教授 古田 加代子 氏 アドバイザー： 自治医科大学看護学部 教授 春山 早苗 氏	活動報告を参考に、自所属の取組の優れているところ、不足しているところなどについて考えることができる。

時間 始 至		内 容	ねらい
		① 愛知県における災害対策に関する取組報告 市町と取り組んだ平時からの災害時 保健活動体制整備事業 愛知県春日井保健所健康支援課 課長 松本 華子 氏 ② 統括保健師配置における取組報告 愛知県みよし市こども未来部 こども相談課 保健師長 関根 公恵 氏 副主任 長田 あつ美 氏 ③ 津島市保健師人材育成方針策定の取組 愛知県津島市健康福祉部健康推進課 主任保健師 上野 真紀代 氏	
14:35	14:50	休 憩	
14:50	16:30	グループワーク 「組織横断的な保健活動を推進するために 必要なこと」 コーディネーター： 愛知県立大学看護学部 教授 古田 加代子 氏 アドバイザー： 自治医科大学看護学部 教授 春山 早苗 氏 【発表・まとめ】	講演、活動報告を踏まえ、 災害時の保健活動について、 平時からの備えや組織 横断的な活動展開について、 「自所属（自身）において、 今何ができるか（必要 か）」を説明できる。
16:30	16:33	次回開催地 あいさつ	静岡県
16:33	16:35	閉会	